

2016年度

(公財)愛知大学教育研究支援財団 奨励賞授与式

後援会奨励賞 同窓会奨励賞 クラブ愛知賞 資格試験合格者奨励賞

愛知大学 公務員試験合格者奨励賞授与式



日時 | 2017年3月11日(土)11:00~12:30

場所 | 車道校舎 本館3階 コンベンションホール

プログラム

- 一. 開式
- 一. 挨拶 (公財)愛知大学教育研究支援財団 理事長 加藤満憲
- 一. 挨拶 愛知大学 副学長 富増和彦
- 一. 後援会奨励賞
選考結果報告 愛知大学 学生部委員長 山田邦明
奨励賞授与 愛知大学後援会 会長 岡島正彦
- 一. 同窓会奨励賞
選考結果報告 愛知大学同窓会 広報委員長 八木好郎
奨励賞授与 愛知大学同窓会 会長 土井義昭
- 一. クラブ愛知賞
選考結果報告及び授与 クラブ愛知 会長 服部晋吾
- 一. 愛知大学公務員試験合格者奨励賞
試験結果報告
愛知大学 就職委員長 田中英式
奨励賞授与
愛知大学 副学長 富増和彦
- 一. 受賞者代表謝辞
公務員試験合格者奨励賞受賞者 代表
後援会奨励賞受賞者 代表
同窓会奨励賞受賞者 代表
- 一. 閉式

● 最優秀奨励賞

個人

たかぎ しょうぞう
高木 昭三氏 | 昭和39年法経学部法学科卒業



ブラジル人の生活向上支援・日本とブラジルの産業交流の架け橋づくり

◆ 推薦趣旨 ◆

高木昭三さんは、在日ブラジル人の生活向上に対する支援を多方面にわたり実施してこられました。加えてブラジルと日本の産業交流を促進するために遠州地域の中小企業に向けてブラジル経済セミナーの開設や経済ミッションの派遣など、ブラジルとの経済交流支援を推進されました。

こうしたブラジル人に対する支援やブラジルへの理解促進のための活動が、ブラジル連邦共和国大統領に高く評価され、平成25年10月に、日本の金融機関の関係者として初となるリオ・ブランコ国家勲章コメンダトル位を受章されました。

- ◇ 略歴 ◇ 昭和39年4月 磐田信用金庫 入庫。平成5年5月 磐田信用金庫 理事。平成7年5月 磐田信用金庫 常務理事。平成10年6月 磐田信用金庫 専務理事。平成14年6月 磐田信用金庫 理事長。平成25年6月 磐田信用金庫 会長。平成16年10月 磐田商工会議所 副会頭。平成25年11月 磐田商工会議所 会頭。
- ◇ 受賞歴 ◇ 平成23年11月3日 旭日雙光章。平成25年10月25日 リオ・ブランコ国家勲章（ブラジル連邦共和国）。平成26年10月28日 財務大臣納税表彰。

おかむら まさひろ
岡村 正広氏 | 平成5年経済学部卒業



2016年リオパラリンピック男子マラソン（視覚障害）に出場し、銅メダルを獲得

◆ 推薦趣旨 ◆

岡村正広さんは、遺伝性の「網膜色素変性症」を小学生のころから患っていましたが、中学校の陸上部で長距離走の才能に目覚め、大学から本格的にマラソンを始められました。卒業後は裁判所書記官として勤務する傍ら、福岡国際マラソンやびわ湖毎日マラソンなど、全国各地のフルマラソンに出場され、パラリンピック出場機会を得られました。2012年のロンドン大会では4位と惜しくも表彰台を逃されましたが、2016年のリオ大会では3位銅メダルを獲得し、雪辱を果たされました。

- ◇ 略歴 ◇ 愛知大学を卒業後、裁判所書記官として約10年間勤務したが、病気の進行により退職。2005年に鍼灸マッサージ師を目指し浜松盲学校で勉強を始め、免許を取得後2010年より千葉盲学校の療養教諭として勤務。JBMA（日本盲人マラソン協会）強化指定選手。

● 優秀奨励賞

個人

もりもと たいき
森本 大樹氏 | 地域政策学部3年



シュートボクシング 日本スーパーバンタム級チャンピオン

◆ 推薦趣旨 ◆

森本大樹さんは、内藤大樹の名で「ストライキングジム Ares」に所属し練習を重ね、2011年12月にはアマチュア大会で優勝し、翌年からプロとして活躍されています。2014年11月に開催された「SHOOTBOXING S-cup 世界トーナメント2014」日本スーパーバンタム級タイトルマッチでは、大学生シュートボクサーとして日本チャンピオンの座を手に入れました。現在までの戦績は、一度の防衛を含む27戦22勝5敗7KOと目覚ましい活躍を遂げておられます。

- ◇ 略歴 ◇ 2014年地域政策学部入学。

いしかわ しずか
石川 静華氏 | 現代中国学部2年



第34回全日本中国語スピーチコンテスト 大学生の部スピーチ部門第2位（日本放送協会会長賞）

◆ 推薦趣旨 ◆

石川静華さんは、現代中国学部に入學した直後から、「中国語スピーチサークル」に参加し、劉乃華教授の指導のもと熱心にトレーニングを積んでこられました。

2015年には「江蘇杯中国語スピーチコンテスト」で入賞され、入賞者を対象とした南京大学への1ヶ月語学留学の機会を利用して中国語に更に磨きをかけられました。

その結果、2016年には愛知県大会で第1位となり、その後出場された第34回全日本中国語スピーチコンテストの大学生の部・スピーチ部門では第2位に入賞し、日本放送協会会長賞を受賞されました。

- ◇ 略歴 ◇ 2015年現代中国学部入学。

● 優秀奨励賞

団 体

国際協力団体 SEED



フェアトレード普及啓発活動

◆ 推薦趣旨 ◆

国際協力団体 SEED は、フェアトレードの普及を目的として2009年に設立され、現在部員は200名を超えています。2013年度にクラブ愛知賞を受賞後、より一層の努力を積み重ねてきました。

2014年夏から約1年間に渡り、障害者支援団体「NPO 法人わっぱの会」と合同で試作を続けてオリジナルパンを制作したり、2016年にフェアトレードの浸透と名古屋市の活性化を願い、中部地区の大学ではじめて「まちチョコプロジェクト」を行ったりと活動範囲を学外へも広げています。こうした活動実績が認められ「NPO 法人フェアトレード名古屋ネットワーク」で3名の学生が理事を務めています。

● 奨励賞

個 人

ひらかわ よしこ 平川 叔子氏 | 昭和40年短期大学部生活科卒業



福祉活動・地域活動を通じての社会貢献

◆ 推薦趣旨 ◆

平川叔子さんは、静岡県菊川市横地地区（9自治会・世帯数759戸・人口2,323人）において、ボランティア団体「横地地区・七重会」として、高齢者への見届けを兼ねて給食弁当の配達を推進してきました。この会は発足以来29年目を迎え、代表を受けて7年になります。登録会員は本年度93人で年間6回の配達活動と「生き生きサロン」で高齢者を横地地区センターへ迎えて「手作り弁当」を提供しています。七重会では、献立メニューは地元産の食材で手作りのものをそして、昔からのメニューを心がけています。平川さん自身も自宅で採れた野菜を漬け物にしたり、無花果や金柑、夏みかんの皮をコンフォートに加工して提供しています。高齢者やスタッフの皆さんにも喜んでもらっています。平成26年度には、菊川市社会福祉協議会の依頼により地元横地小学校5年生の福祉学習でその取り組みを紹介しました。平成26年11月には、菊川市制10周年「菊川市表彰」を受賞されました。

◇ 略歴 ◇ 静岡県小中学校養護教諭(37年間勤務、平成17年3月退職)。静岡県養護教諭研究会副会長(平成12, 11年)。静岡県小笠地区養護教諭研究会初代会長(平成12, 13年) 全国退職養護教諭会静岡支部長(平成22年から現在に至る)。菊川市横地地区七重会代表(平成22年から現在に至る)。
*平成26年菊川市制10周年福祉表彰受賞

のうとみ よしたか 納富 義宝氏 | 昭和62年法経学部法学科卒業



スポーツ・日中友好など多方面で活躍

◆ 推薦趣旨 ◆

納富義宝さんは、愛知大学陸上競技部コーチとして部員の指導を行われています。ランニング学会認定 CRI ランニング指導員資格や株式会社神戸製鋼所の陸上チームでご活躍された経験をもとに、日々学生たちの指導に当たられています。

また、東海日中関係学会理事・ICCS 国際中国学研究センター客員研究員・河南財經政法大学兼職教授・愛知大学中国同学会幹事を務められ、日中友好に貢献されています。

◇ 略歴 ◇ 1968年3月(福岡県) 大牟田高等学校建築科卒業(駅伝部所属)。1968年(株)神戸製鋼所入社(2009年定年退職)。1987年 愛知大学法経学部第Ⅱ部法学科卒業。1997年 中国/浙江大学大学院工商管理學院碩士修了。2002年 名古屋学院大学大学院経済経営政策専攻博士後期課程修了。2002年 博士(経営学) 専攻: 産業経済、地域経済。現在 愛知大学国際中国学研究センター(ICCS) 客員研究員・名古屋学院大学外国語学部中国コミュニケーション学科非常勤講師・河南財經政法大学兼職教授。

● クラブ愛知賞

団 体

名古屋図書館 学生サポーター「トッポ」



「学生力」を活かした図書館の活性化

◆ 推薦趣旨 ◆

名古屋図書館学生サポーター「トッポ」は、2013年に愛知大学図書館の活性化と学生の視点を取り入れた図書館づくりを目指し創設されました。「企画展示」や「図書館バーチャルツアービデオ」の作成、「ブックパーティ」等を行い、図書館利用者が快適で利便性の高い図書館と感じるような仕掛けづくりを行っています。活動は図書館内にとどまらず、学内の図書の見つけぐりに携わったり、他大学図書館の学生団体と積極的に交流し、本学でのこれまでの取り組みを学外に広めています。2015年度からは毎年30,000名以上を動員する図書館業界最大のイベント「図書館総合展」のポスターセッションに名古屋図書館と共同で出展したり、フォーラムでプレゼンテーションを行うなどして大学図書館内における学生協働の意義と有用性を他大学に広めています。

●同窓会資格試験合格者奨励賞

司法試験



谷本 祐輔

法科大学院法務研究科2014年修了



鈴木 郁穂

法科大学院法務研究科2015年修了



松宮 令奈

法科大学院法務研究科2016年修了



榊原 詩音

法科大学院法務研究科2016年修了

公認会計士試験

税理士試験



藤井 将也

会計大学院会計研究科2015年修了

公認会計士試験

永津 明義

法学部法学科2012年3月卒業

学生教育活動顕彰（後援会奨励賞、同窓会奨励賞、クラブ愛知賞）

概要

愛知大学関係者（教職員、在学生等）および愛知大学の卒業生が、社会・文化・学術・芸術・スポーツ・社会貢献などの分野において活躍し、一定以上の成果をおさめた個人および団体に対し、その栄誉を称え、一層の励みとすることを目的に顕彰する。

給付金額

- ① 最優秀奨励賞：100,000円
- ② 優秀奨励賞：50,000円
- ③ 奨励賞：30,000円
- ④ クラブ愛知賞：100,000円

*個人には給付金額相当の記念品を贈呈する。

申請時期

1月末まで

（学術・文化の部）

- ① 最優秀奨励賞：
全国的な学術・文化活動並びに大会で特に優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
- ② 優秀奨励賞：
中部・東海地区およびそれに準じた地区大会で優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
- ③ 奨励賞：
上記以外の活動、大会で優秀と認められた個人及び団体

（スポーツの部）

	① 最優秀奨励賞	② 優秀奨励賞	③ 奨励賞
国際・全日本大会（予選あり）	優勝、準優勝、3位	4位～8位	出場者
国際・全日本大会（予選なし）	優勝	準優勝、3位	4位～8位
中部・東海地区大会及びそれに準ずる大会		優勝	準優勝
その他の大会			優勝
マネージャー等			所属部の発展に貢献した者（卒業年次生）

出願資格

（社会貢献の部）

- ① クラブ愛知賞：
愛知大学に在学する学生や学生達で構成する団体で、顕著な社会貢献活動が認められた個人及び団体

必要書類

奨励賞推薦書

決定方法

後援会奨励賞は、愛知大学の教職員で構成される選考委員会（学生部委員会または運動部長協議会）にて選考し、愛知大学教育研修支援財団に出願された書類をもとに本財団で審査を行い、理事長が決定する。
同窓会奨励賞は、愛知大学同窓会より推薦のあった候補者を本財団で審査を行い、理事長が決定する。

同窓会資格試験合格者奨励賞

概要

愛知大学教育研究支援財団が決めた資格試験（司法試験、公認会計士試験、弁理士試験、国家公務員総合職試験、司法書士試験、税理士試験）に合格した者に対して表彰し記念品を贈呈する。

金額

30,000円相当の記念品

出願資格

愛知大学（大学院、学部、短大）に在学中または卒業した者で当該の資格試験に合格した者

必要書類

- ① 資格試験奨励賞申請書
- ② 当該の資格試験に合格したことを証明する書類（写し）
- ③ 在学証明書または卒業（終了）証明書

決定方法

出願された書類をもとに、愛知大学教育研究支援財団での審査を経て決定する。

